

お西さん

1998
9-10



宗祖 親鸞聖人 御年九歳 出家(お得度・剃髪)の絵図

〔宗祖聖人御絵伝〕より(西別院所蔵)

報恩講 念仏行者の集い

北の国の夏は短い。

八月の、盂蘭盆会がすむと、秋風が吹き、各寺で報恩講が始まる。

報恩講とは、浄土真宗を聞いて下さった御開山 親鸞聖人の御恩に報いる法要。

それは私たち凡夫を救い、護り、生かして下さる阿弥陀さまの御恩に報いる法要でもある。浄土真宗は報恩の行を喜ばせてもらう宗教である。

行のないところに宗教はない。行の伴わない宗教は、観念の遊びでしかない。

仏法を聴聞し、仏道を実践させて頂く所に浄土真宗がある。だから浄土真宗の門徒即ち念仏の行者にとっては、何よりも報恩講を大事にする。

報恩講の意義の分からない人は、聴聞不足の人であり、報恩講にお参りする意志のない人は、真の浄土真宗の門徒とは言い難い。

輪番 大江智朗

ふれあいの寺 本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

10月10日(土)~17日(土)は報恩講のため、月忌参りをお休みさせていただきます。ぜひ、ご本堂にお参り下さい。

愛ふれ声ランド



■ラビット病

柏木町の坂野さんは、家の中でウサギを飼っていらしゃいました。それはそれは、とてもカワイイ黒ウサギだったので。ところが最近、病気になるってしまいました。原因はというと…「私の飼いが悪かったみたい。人間の都合で、ウサギには悪い環境や食事を押しつけてたのよ」とおっしゃる坂野さん。ウサギが病気になるって、すっかり元気がありません。「寝床には干した草を敷いてやったり、食べものも店で売ってる簡単なものじゃなくて、きちんとして野菜をあげるとか…」そういうことが大切なんですって。僕も話を聞きながら、ギクッとしました。三人の子どもや周りの人たちに同じことしてますもんね。自分が楽しみたいから、己ののイゴを押しつけて、腰立ってばかり文句ばかりの毎日です。案外、僕のためにみんなストレスがたまっているのかもしれない。

(石丸)

■仏様の誕生日

先日、中道二丁目にお住まいの住吉さんのお宅にお参りに伺った時、住吉さんが「いやあ、お寺さん「御堂さん」を読んでホッとしました」とおっしゃいました。私が理由を聞きますと、「御堂さん」の七月号の仏事の小箱を読んでホッとしたこと。さらに話を聞きますと、住吉さんのお義母さんのご命日が住吉さんの誕生日と同じ日なんです。住吉さんは「私とお義母さんはなかなかうまくいなくて、お義母さんはわざと嫌がらせて私の誕生日に亡くなったと思っていました。でも、「御堂さん」を読んで、それは間違った考えだと気付き、ホッとしました。お義母さんは私のことを思って亡くなったのかもしれない」と話して下さいました。「御堂さん」七月号の仏事の小箱には、「命日」というのは、死んだ日ではなくて、仏さまの命の誕生日なんです。と書いてあります。住吉さんのお義母さんは本当に住吉さんのことを思って亡くなったのだと、私もそう感じずにはいられませんでした。

(岸)

■家族同様

今回は日吉町の広部さんをご紹介させて頂きたいと思います。私が函館に来てこの九月でもう丸三年の月日が経とうとしておりますが、広部さんは私がお参りに伺う度に「カゼひかないかい」とか「ちゃんとご飯食べてるかい」とか「もし縫い物があつたら持ってくるんだよ」というようにいつも私のことを心配して下さいます。

いつもお参りに行く度に「有り難いことだ、これだけ心配してくれているご門徒さんがいるのだから私も一生懸命にしていかなければ」と思っているうちに、アツという間に三年間が過ぎました。今でも広部さんは私のことを「孫」と呼び、とても可愛がってくださいます。よく考えてみますと広部さんだけではなく、多くのご門徒さんに家族のように温かくお育て頂いたお陰で、慣れない函館でもなんとかやってこれたことだと思えます。これからも御迷惑をおかけしますが、みなさんよろしくお願ひいたします。

(石黒)

■心落ち着く

若松町の三谷さん宅にお伺いさせていただいたときのことです。

仏間に入りますと「SMAAP」というアイドルグループのポスターが置いて有りまして。お勤めが終わわり、三谷さんとお茶を頂いているときに「SMAAPファンが誰か居るんですか」と尋ねますと「コツと笑って「それ私のなんですよ」と。ちょっと驚いていますと「だっぴかいいじゃない」との事

です。「SMAAPの人氣も若い子ばかりじゃないんだな」と関心しながら次の月もお伺いいたしました。その時もSMAAPの話から始まり、そして三谷さんがこの様な事をおっしゃっていました「仏壇に手を合わせたり、御仏飯を上げたりすると、イライラしてた事も忘れて心が落ち着くのと一緒で、SMAAPやキンキッズを見ていると楽しくて、それに若い子達とも話が合うしね！」と言ったことでした。そう言えばもと

もと宗教とは「心の拠り所であり、心の落ち着くべき所である」ということを思いだしました。今度からはお寺の行事も考えを柔らかく、SMAAPのコンサートみたいにとはなかなか行きませんが、楽しくて、それでいて心休まる内容にして行きたいと三谷さんを通じて勉強させて頂きました。

(高倉)

■よさこいパワー

恒例となりました盆踊り大会も、皆さんのお陰をもちまして大成功でした。

その盆踊りで、注目を集めていたよさこいチーム、婆あのおよさこいに東川町の越田美和子さんは参加されていて、当日は文を使った「ミカルな踊りで観客から大きな拍手を浴びていました。

婆あのおよさこいは越田さんをはじめみなさんとともお元気で、息もぴったり！楽しそうに踊るその姿に、観ているこちらも思わずニッコリ。楽しい気分になりました。しかし、簡単に踊っているように見えても、その動作一つ一つを、みんな揃ってあ

わせるのは容易なことではありません。

「きつと練習は大変なんだろつなあ」と思っ
ていましたら、後日、ちようと練習に出掛け
られる越田さんとお会いしました。「今から
よさこいの練習なんですよ」と楽しそうに教
えて下さった笑顔が、とても印象的でした。
そうですね！「楽しいなあ」と思ってい
るからこそ、周りの人達にもそれが伝わっ
ていくんですね。

忙しい日には、三つの会場で踊ることも
あるという越田さん。若者にも負けないそ
のパワーで、もっともっとみんなを楽しま
せて下さい。
(小笠原)

■花に心を込めて■

中島町にお住まいの太田憲正さん、お元
気でしょうか。ご主人自身お身体の具合が
悪く、入退院を繰り返されています。毎月
のご命日のお参りに伺いますと「時々留守
にしてましてスイマセン」と、「いえいえ、い
つも仏前に飾られている素晴らしい生け花
を楽しみにしているんですヨ」と私。「どな
たが生けているんですか」と尋ねますと、何
とご主人自身が生けていらつしやることを
教えていただきました。ビックリ。

妻の命日の前に、お医者様から許可をい
ただいて、仏花を生けて、お参りが終わる
と病院に帰られるとのこと。亡き妻を偲び
花を生け仏前に飾り、お参りをさせて頂く
中に、我身は療養中とも、今を生かさせて
頂いている喜びを、お念仏と共に深く味わ
われていたんですね。そのお心が生け花に
表れていたのでしょうか。
(黒田)

■表札■

富岡町の安田さん宅へお伺いさせて頂い
た時のお話です。

ご主人が亡くなられる前のお話で、ご主
人と、家の表札の字が薄くなったので書き
かえようとお話をされていたそうです。あ
る時、ご主人が新しい表札を作ってきたら
て、前のはどこにいったのかなあと。

ご主人が亡くなられまして、いろいろと
整理をされていたところ、お仏壇のところ
から出て来たそうです。奥様がおっしゃる
には、「あの人は向こうにあれを持っていこ
うとしていたのかなあ」と、「死期といえは
ちよつとあれですけど、なんとなくそうい
うふうに分かっていたのかなあ」と。

そんなお話を聞かせて頂いて、人間てや
はり不思議なもんやなあと思つたことであ
りました。いろいろなことが起こるこの世
の中で、私たち人間には分からないことが
多すぎます。こういう中で本当にはつきり
と頼れるものは、やっぱり阿弥陀様かなあ
と改めて思つたことでした。
(廣澤)

■支え、支えられ■

時任町の中村さん宅へ毎月お伺いして、
お参りさせて頂いていた私から外を
見ると、いつもきれいに手入れされている
お庭(植木)が見えます。

先日お伺いしたとき、お父さんがハサミ
を持って植木のお手入れをされていました。
御挨拶をし、中へ入らせていただいた時、お
母さんがおっしゃるには、「植木をさわるの
がお父さんの趣味なんですよ」。私はつぎ
り、すべて本職の方が手入れをされている

のだと思つていたら、そうではないよう
でした。

自分の手で物事をする、作り上げていく、
これほど素晴らしい趣味はないのではない
のでしょうか。その日もそうですが、お参
りに伺ったときは、何か用事をされていて
も必ず、ご夫婦揃つて一緒にお参りされま
す。そのあと、色々なお話の中にお二人の
暖かさ、仲の良さが感じられます。お互い
に支え、又支えられながら生きておられる
感じが、言葉の二つ二つにでこくるようです。
これからご夫婦仲良く、お元気で、又お
寺へもお二人でお参りに来てくださるのを
お待ちしております。
(神田)

■待つ人、待たれる人のよろこび■

先日、亀田本町の山崎キクさんのお宅に
伺つた時のことです。お勤めも終わり、お茶
を頂きながらいろいろなお話をさせていた
だいているうちに、「来月の月参りの日はど
うしても都合悪く、家を留守にしてしま
うか」ということなのです。その時私は自
分の予定を考えながら、「ひょつとしら、別
の方がお参りに来ることになるかもしれま
せんけれど」とお答えしました。すると、幼
稚園が休みの時はいつも一緒に参りして
いる、山崎さんのお孫さんの中谷まきと君
が「え、せっかく覚えてたの」というので
す。毎月お参りに来る私のことを、せっか
く覚えていろいろお話できるようになった
のに、別の人が来ると聞いて、思はず出た
言葉なのでしょう。それでも私はこの一言

が山崎さんの家を出て車に乗っても、おも
わず顔がほころんでしまつてほしい一
言でした。

私が担当させて頂いているご門徒さんで
も、法務の都合やお参りの件数の都合で、年
に何回かしか伺つたことのないお宅や、お
参りに伺つてもゆつくりお話しすることの
出来ないお宅がたくさんあります。

幼稚園の男の子が私の来るのを待ってい
てくれると思つと、出来るだけ皆さんのお
宅でもゆつくりお話しが出来たらなあ、と思
う今日このごろです。

PSまきと君、またいろいろなおもちゃで
あそぼうね！
(吉村)

乙女のつぶやき(事務員日記)

楽しいときも、嬉しいこともたくさんあるのに、
ふとおかしな事を考えていたり、嫌な事を思い出
したりして、落ちこんでしまう。

だれにでも思いたくない過去や、不安な未来や、
どうにも出来ない現実があると思う。

私だけではないのだから、明日はどうなるのか解ら
ないのだから、クヨクヨしないで笑顔でいよう。

先のことは少しだけ考えて、今この瞬間、瞬間を大切に。

山崎



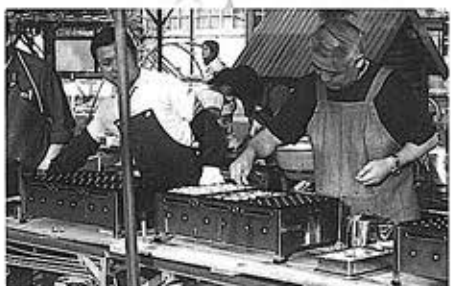
お西さんの
ぼんおどりの
スナップ集



ご満悦も専夫番輪



写真提供 / 花園町 松尾政治さん



今年も好天にめぐまれ
一夜にぎにぎしく
盛大に開催されました
たくさんの方のお手伝い
ありがとうございました

日時

九月二十日(日)～二十六日(土)

◆晨朝～朝六時三十分より (朝の部)
◆逮夜～昼一時三十分より (お昼の部)

講師



北海道教区 函館組 八雲町 西教寺

吉村 善充 氏

(九月二十日～二十三日)



北海道教区 十勝組 新得町 立教寺

千葉 照映 氏

(九月二十四日～二十六日)

秋季 彼岸会

台町出張所彼岸会

九月二十一日(月) 午前十一時三十分より

※本院納骨堂及び台町墓地におきましても二十日(日)より二十六日(土)までお勤めを致します。
※二十三日(水)は本堂にてラムネとおだんごの販売を致しますので、どうぞご利用下さい。

■お供物についてお願いのこと■

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズラが激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂においては時節から生菓子、供花の腐乱が著しい故、お供物は読経(お参り)が終えられましたら、ほとけ様からのおさがりの品々ですので、必ずその場でお食べになるか、持ち帰られます様お願いいたします。

日時

十月十一日(日)……………台町出張所にて

午後一時半より

十月十二日(月)～十月十六日(金)

……………東川町本院本堂にて

宗祖親鸞聖人

報恩講

北海道教区 空知南組 報恩寺

本願寺派 布教使

辰田 真正 氏

講師

前相愛大学 学長

中央仏教学院 院長

中西 智海 氏

(10月10日(土)～17日(土)は法要期間のため
月忌参りはお休みさせていただきます。
ぜひ、ご本堂での法要にご参拝下さい。)

お西さんテレフォン法話



0138 27局 2424番

24時間お好きなときにいつでもどうぞ



- 8月30日(日)～9月5日(土)…吉村
- 9月6日(日)～9月12日(土)…輪番
- 9月13日(日)～9月19日(土)…高倉
- 9月20日(日)～9月26日(土)…石黒
- 9月27日(日)～10月3日(土)…輪番
- 10月4日(日)～10月10日(土)…廣澤
- 10月11日(日)～10月17日(土)…神田
- 10月18日(日)～10月24日(土)…輪番
- 10月25日(日)～10月31日(土)…石丸
- 11月1日(日)～11月7日(土)…小笠原

ようこそ常例布教へ

北海道教区 十勝組 大正寺
本願寺派 布教使 高田 芳行氏

10月 報恩講のため常例布教・十六日会ともに
お休みさせていただきます

十一日 職員法話

十二日 布教使

十五日 輪番法話 (午後1時30分より)

※なお、毎月十六日は、十二時半より
十六日会です。

会場 当院本堂にて

十八日会 会場は文化会館1F

お問い合わせ ☎(0138)23-0647

土曜の会へ行こう

●九月 二十六日(土)

●十月 三十一日(土)

会場 日吉町熊合宅にて

お問い合わせ ☎(0138)54-6859

浄書(写経)の会

●九月 七日(月)

●十月 五日(月)

※現在は「正信偈」の写経を行っています。
初めての方もどうぞ参加下さい。

会場 当院本堂裏内堂にて

お問い合わせ ☎(0138)23-0647

永代経懇志
ありがとうございました。

おくやみ申しあげます。

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、
急に一日用事で出かける方、
安心してお出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象 龍谷幼稚園生並びに
2歳以上の弟妹

担当 古澤 妙子先生
(元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは

龍谷幼稚園 ☎23-0274

ミッキークラブ ☎27-4304

お便り 大募集



仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。
「お西さん」にてお答えしますので、
編集部迄お手紙でお寄せ下さい。
又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。
どうぞ、お気軽にお便り下さい。

編集後記

▼先日、新聞を見ていると、またちや一才の子供さんが車中に置き去りにされて、亡くなったという記事が目に入りました。誠に悲しいことです。過去にも同様の事件が多数あり、若い親の責任感の乏しさがマスコミに取り上げられました。これだけ情報の豊かな現代であって、このご夫妻は過去の事例を見聞きはしてはいたのでしょいか？夫婦そろってパチンコにふけり、幼いわが子を夏の車中に閉じ込めて、胸は痛まなかつたのでしょいか？己が身を痛めた子であるのに、かけがえのない命なのに、何故その様なことをぶつけ様のない怒りが込みあげます。しかし、世間は米国大統領のスキヤンダルに甲子園、税制問題ばかり。事故死や自殺の記事は片隅へと追いやられている…。私達は、情報が進化する上で命の尊厳を退化させてしまったのでしょいか。(黒田)

▼函館のお盆は七月ですが、地方に行かれた方々が八月のお盆休みに函館に帰ってきては、お墓参りに行かれるそうです。函館に住むご両親は「八月にもう一回お墓に行くんだよ」と嬉しそうに話してくれました。「七月盆の函館は他の地区より一回多く御縁を頂けるのですね」と私。そうです。お墓参りは何回一回とは決まっています。時間があれば、いえ、時間を作って御縁に触れさせて頂くという事は、大変有難いことですね。(高倉)



龍谷幼稚園 で〜す



夏の思い出・お泊まり会

加藤 佳代 先生

七月十八日・十九日は年長児が親から離れて幼稚園に泊まる、毎年恒例のお泊まり会がありました。わくわくしている子や、不安そうな子もいましたが、植物園のプールに到着すると子ども達は水鉄砲をもって先生方に集中攻撃したり、泳いだり、元気な姿がたくさん見られました。夜はかわいい浴衣に身を包み、やぐらを囲んで元気いっぱい「いかおどり!」。夜店では食券を片手にラムネやヨーヨーを買い、お祭りを楽しんでいました。

就寝前の園内探索では、平気な顔をしている子、こわくて泣いてしまった子もいて、お泊まり会の第一日は楽しく無事に終わることができました。

翌日はシーポートプラザでお散歩をし、本堂でお参りをして、最後に先生から全員にがんばった印として賞状をもらいました。ひとまわり大きくなった子ども達は、笑顔で帰っていき、あっという間の一泊二日でした。

